

第 8 回 IFRS 対応会議 議事概要

1. 日時

2011 年 2 月 21 日(月) 15 時 30 分～17 時 30 分

2. 場所

財務会計基準機構 第 5 会議室

3. 議事次第

- (1) メンバーの交代について
- (2) 会計基準を巡る最近の動向
 - 当局における動向
 - IFRS 財団トラスティーにおける動向
 - 会計基準設定主体における動向
 - 単体財務諸表に関する検討会議の経過
- (3) アジア・オセアニア地域の連携強化に向けた取組
- (4) 実務対応委員会からの活動報告

4. 議事概要

(1) メンバーの交代について

IFRS 対応会議、国際対応委員会、教育・研修委員会及び広報委員会のメンバーの選退任について、萩原議長より提案され承認された。

(2) 会計基準を巡る最近の動向

当局における動向

会計基準を巡る当局における最近の動向に関して、IFRS 採用を巡る各方面からの意見や IFRS 財団モニタリング・ボードのガバナンス改革等について、金融庁 森本総務企画局長より説明が行われた後、メンバーによる情報・意見交換がされた。

IFRS 財団トラスティーにおける動向

2011 年 2 月 9 日から 11 日に東京で開催されたトラスティー会議の様態及びアジア・オセアニアサテライトオフィスの東京への設置について、藤沼・島崎トラスティーより説明が行われた。

会計基準設定主体における動向

IASB への意見発信、IFRS 実務対応グループによる活動、FASB との

定期協議の様様、AOSSG の活動について、ASBJ 西川委員長より報告が行われた。

単体財務諸表に関する検討会議の経過について

単体財務諸表に関する検討会議について、同会議の萩原議長より、これまでの経過について説明が行われた。

(3) アジア・オセアニア地域の連携強化に向けた取組

最近におけるアジア・オセアニア地域の連携強化に向けた取組として、インド会計士協会主催の国際コンファレンスへの参加及び日印 IFRS ダイアログ準備会合の実施、日中韓 3 か国会計基準設定主体による会議、及びオーストラリアにおける IFRS の実務的導入に関する特別講演会の開催等について、島崎国際対応委員長、ASBJ 西川委員長及び木下教育・研修委員長より説明が行われた。

(4) 実務対応委員会からの活動報告

各実務対応委員会の各委員長(木下教育・研修委員長、加藤翻訳委員長、新井広報委員長)から、前回報告(2010年5月21日会議)以来の活動(詳細は別紙2参照)について報告が行われた。

以 上